

学校新聞 芥川

生徒の笑顔で雨を吹き飛ばした第39回文化祭
特別活動指導部長

9月7日(金)・8日(土)の2日間、時々小雨が降る中、「笑顔無限大8」をテーマに、第39回芥川高校文化祭を開催しました。

初日は今年から「オープニング」と名称を変更した開会式を行い、生徒会長による開会宣言、全員での校歌斉唱、各クラス・部活動・有志による30秒アピールを行ないました。その後、ダンス部と吹奏楽部によるコラボレーション、3年7組の演劇を鑑賞し、文化祭への期待が次第に高まりました。

翌日の一般公開では、今年は食堂前に全クラスの宣伝看板が設置され、それらをバックに写真撮る人たちの姿も見られました。

体育館では3年生が、夏休みから準備してきたステージ発表に全力で取り組み、ダンス部・吹奏楽部・和太鼓部の演奏も観客を大いに楽しませてくれました。校舎内では、1・2年生クラスや、文化系部活動・有志などの様々な企画が行われました。この日は朝から雨模様でしたが、野外ステージでの出し物が始まる頃には雨もあがり、出演者が素晴らしい演奏やダンスの演技を披露してくれました。

文化祭成功のために力を尽くしてくれた生徒会執行部のメンバー、および生徒会スタッフ、そしてPTA、教職員の皆さん、とりわけ後夜祭終了後、実行委員の教員などのために職員室に手作りの炊き込みご飯とちらし寿司を用意してくださいました。先生、本当にありがとうございました。



【最優秀賞】

3年1組「白雪姫」
劇全体の完成度が高かったです。オリジナリティーがあり、観客の盛り上がりも大きかったです。



【新人賞】

1年8組「ウォーリーを探せ！」
多くの生徒が協力しながら企画に取り組んでいて、教室内に活気がありました。宣伝のために、校内もよく回っていました。



【映像・大型造形 優秀賞】

2年8組「コーヒーカーップ」
4人乗りの大型コーヒーカーップで、迫力満点でした。製作にとっても時間をかけ、協力して取り組んでいました。



【イベント部門 優秀賞】

2年3組「懐かしの縁日」
縁日の郷愁があり、演出の仕方と生徒の対応がとても良かったです。



【模擬店部門 優秀賞】

2年5組
「スイートライフ・スタイル5号」
きちんと整頓された状態が保たれており、ひもを引つ張って何が入っているのかわからないお菓子セットを手に入れるのは、ワクワクする新しい試みでした。



【ステージ部門 優秀賞】

3年6組「トイストーリー」
小道具、大道具、衣装に大変工夫が凝らされていていました。役に対する成り切り具合も、とても良かったです。



【クラス宣伝看板 特別賞】

1年7組「ラフマイカー」
絵が美しいだけでなく、映像の時間や場所がしっかり記されており、宣伝看板としては優秀な作品でした。



【部活動・有志の発表】

開会式に出演した部活動に加え、文化系部活動も文化祭を多彩な魅力あるものにしてきました。和太鼓部、軽音ロック部の演奏、書道部の書道パフォーマンス、ダンス部のステージ発表、放送部による企画宣伝、茶道部のお茶会、写真部のモザイクアート、天文部のプラネタリウム、生物部の「あくたリウム」、囲碁・将棋部の将棋対局、イラスト部・文芸部・写真部・美術部の展示など、枚挙にいとまがありません。有志企画では、2年生の修学旅行事前学習発表、生物科・家庭科・「社会と情報」の授業作品展示なども見応えのあるものでした。



【後夜祭】

今年の後夜祭は、約300人の参加で、例年に比べると少し少なかったのですが、バンド演奏、弾き語り、ダンスと次々にパフォーマンスが続き、参加者全員で大いに盛り上がっていました。司会の2人も参加者をよく盛り上げていました。実行委員が片づけまでしっかりとやってくれました。